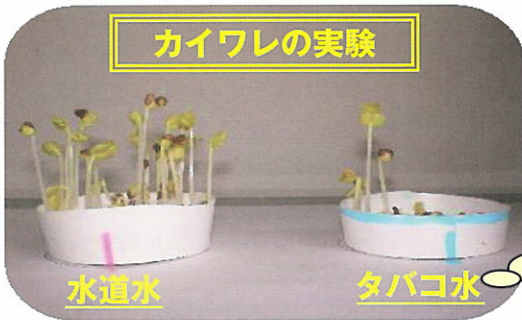


奥越の子どもとタバコ

～タバコはまだまだ身近な存在でした～

奥越喫煙対策推進委員会 奥越健康福祉センター



平成16年度から、各学校と連携しながら、喫煙防止教室を実施してきました。
水道水とタバコ水(タバコの煙を溶かした水)それぞれで、カイワレを1週間育て、その成長の違いを見ました。

16年度、19年度に学校を通して行ったタバコに関するアンケート調査の結果、

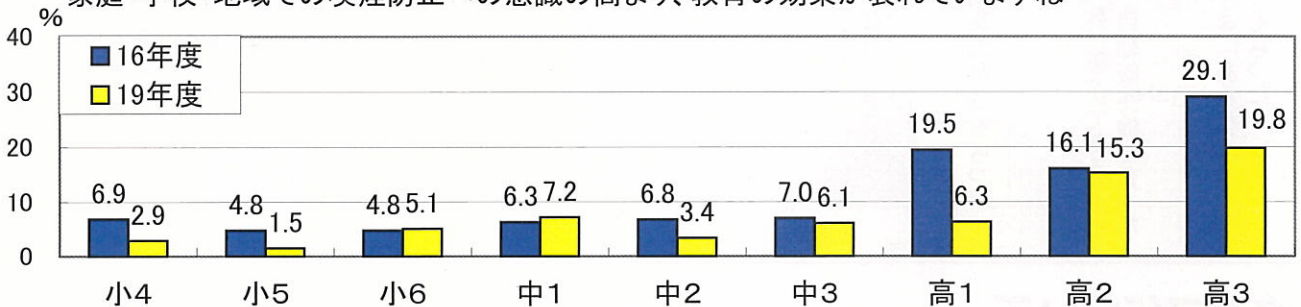
子どもと保護者の方の意識や行動は変化していました

	児童生徒			保護者		
	対象者数(人)	回収数(人)	回収率(%)	対象者数(人)	回収数(人)	回収率(%)
H16年	2,499	2,348	94.0	2,249	2,264	90.6
H19年	2,260	2,120	93.8	2,259	2,043	90.4

* アンケート調査にご協力を頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。

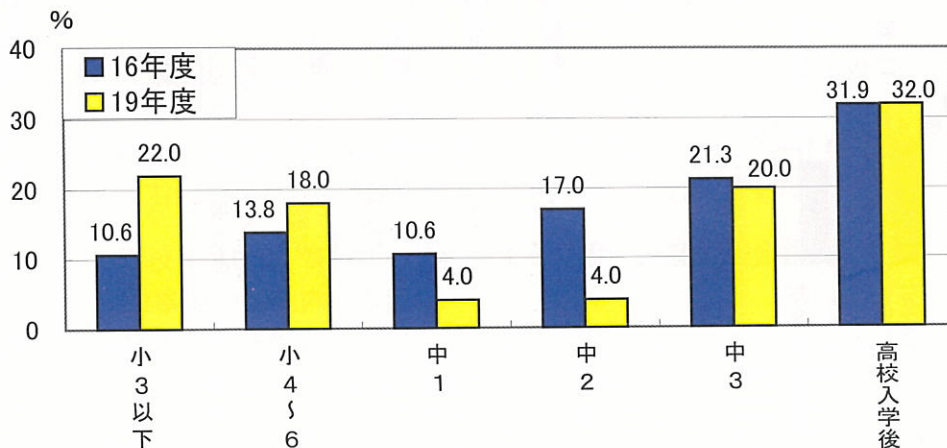
一度でもタバコを口にしたことはありますか？

タバコを口にしたことのある子どもの割合は、全体的に減少しています。
家庭・学校・地域での喫煙防止への意識の高まり、教育の効果が表れていますね…



しかし、高校3年になると、5人に1人は喫煙経験のあることが分かりました。

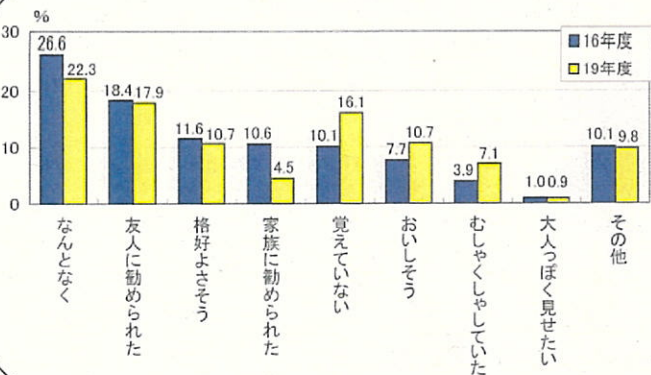
高校生に聞きました.初めて口にしたのはいつ？



初めて口にしたのが、小学校低学年の頃との回答がみられます。
低年齢の頃から、正しい知識を教え、タバコについて考えることが必要です。

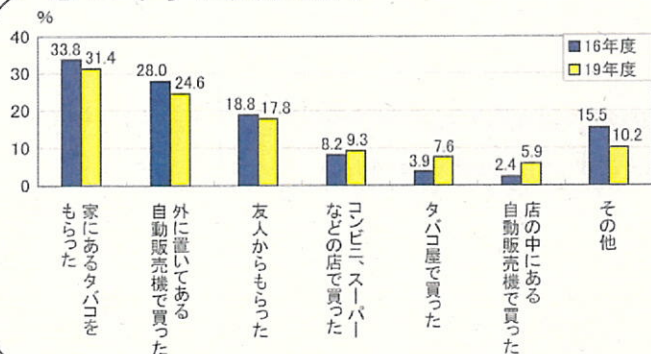
子どもがタバコを口にする時

口にしたきっかけは？



「なんとなく」といった漠然とした動機から、安易にタバコを口にしてしまうようです。
 タバコについての正しい知識、そしてタバコについて話し合い、考えることが大切です。
 また、友人から勧められた時、どのように対応するかも、ぜひ子ども達と一緒に考えてあげてください。

どこで手に入れた？



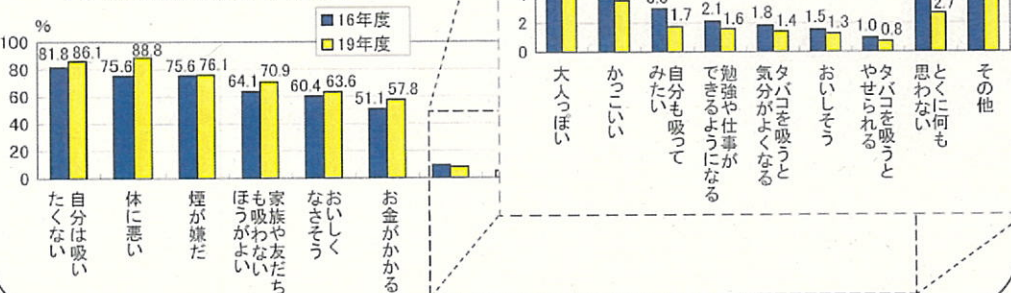
家庭でタバコを手にする機会が一番多いようです。また、スーパー、コンビニといった対面販売の割合が増加していました。

地域や家庭で、子どもをタバコから守るという意識を持ち、また、子どもが安易にタバコに触れることができないような配慮も大切です。

タバコについて

こんなふうと思っています

タバコへの悪いイメージを持つ子どもの割合が増え、良いイメージを持っている子どもの割合が減少していました。

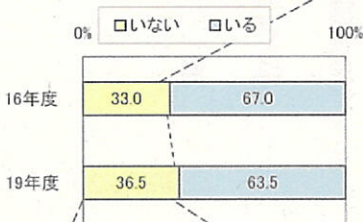


家庭では…

タバコを吸う方はいますか？

タバコを吸う方がいない家庭が増えています。しかし、全体の6割以上の家庭にタバコを吸う方がいます。

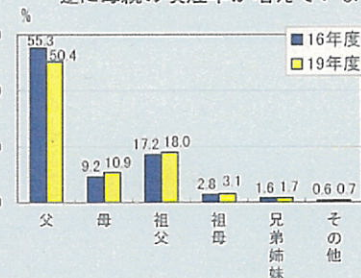
つまり、6割以上の子どもの身近にタバコがある…ということになります。



喫煙者のいる家庭

どなたが吸っていますか？

父親の喫煙率は減り、逆に母親の喫煙率が増えています。

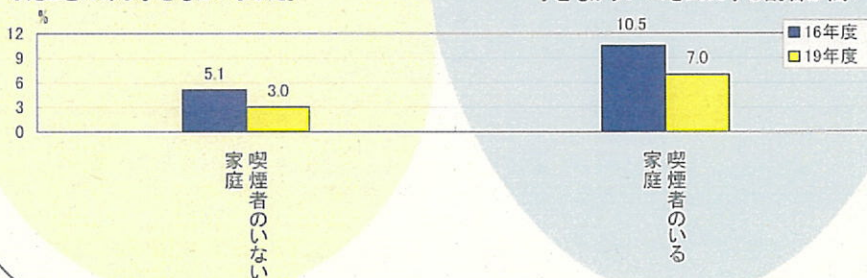


喫煙者のいない家庭

子どもがタバコを口にした割合は？

喫煙者のいない家庭にも、タバコを口にしたことのある子どもはいました。

喫煙者のいる家庭では、いない家庭と比較して子どもがタバコを口にする割合が高いです。



喫煙環境が大きく変化しています！

平成15年、健康増進法施行により、社会全体での受動喫煙への取り組みが始まりました。

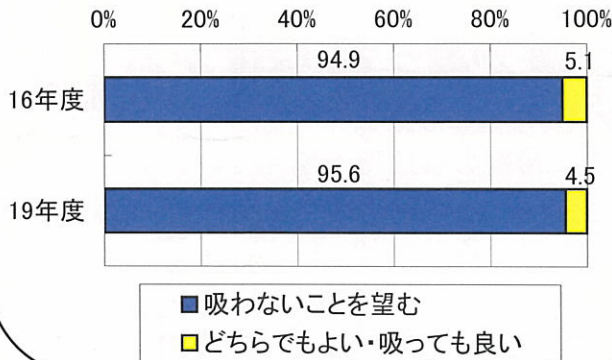
- ・学校をはじめ、多くの人が利用する施設での禁煙や分煙
- ・JR車両や駅構内での禁煙
- ・福井県下のタクシーが全面禁煙
- ・成人識別たばこ自動販売機(taspo)の導入



保護者の方の意識は…

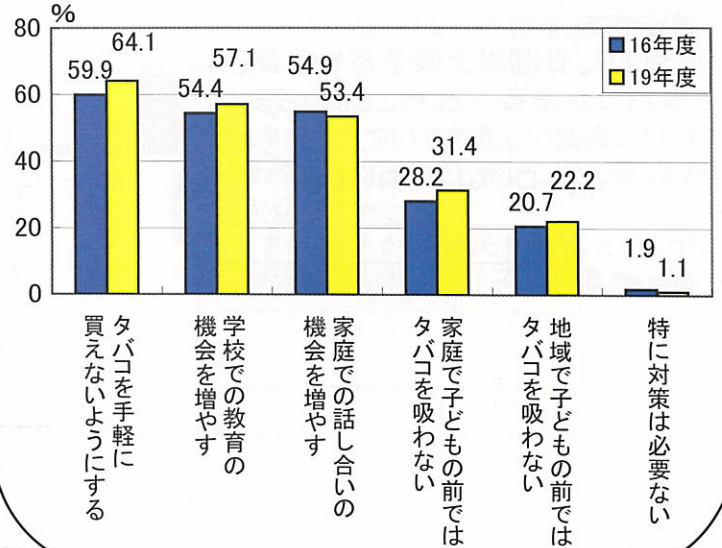
20歳になった子どもに喫煙しないことを望みますか？

9割以上の保護者の方が、喫煙しないことを望んでいます。ご自分が喫煙しておられる保護者の方も、喫煙しないことを望む方が多く見られました。



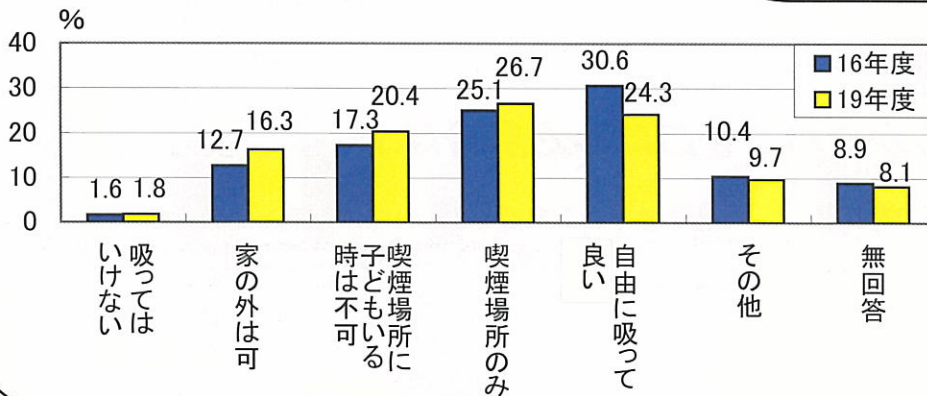
子どもがタバコを口にしないためには？

家庭で、学校で、そして地域全体で子どもをタバコから守っていこうとする、保護者の方の意識が表れています。



家庭内での取り決めは？

何らかのルールを決めている家庭が増えています。



子どもをタバコから守るために

喫煙の「最初の1本」は、漠然とした興味や好奇心から始まることが多く、それは小学校低学年の頃からみられます。また子どもは、家庭や、友人の喫煙の影響を大きく受けることも分かりました。一方、社会の中では、まだまだ子どもが、タバコを手に入れ易い状況が続いているということも分かりました。

ぜひ、家庭では、タバコに関しての子どもへの配慮とともに、喫煙について子どもと共に話し合い、考えていただきたいと思います。

家庭での意識の高まりが、子ども達の、そして地域全体の変化につながっていくのではないのでしょうか。

～ タバコをやめたいと思っておられる保護者の方へ ～

「喫煙外来」というものをご存知でしょうか？医療の専門家が、タバコをやめたい！と思っておられる方のサポートをしてくれます。

「よし、明日からタバコをやめる！」これが計画通りできたら最高ですが、自力での禁煙はなかなか難しいものです。そんな禁煙のサポートを医療の面から手助けしてくれるのが「禁煙外来」です。

医療情報ネットふくい <http://www.qq.pref.fukui.jp/qq/men/qqtpmenuult.aspx> のホームページからも福井県内の禁煙外来のある医療機関を検索できます。